

★地域協議会だより★

第2回地域協議会は、5月31日(火)午後3時から二ツ井町庁舎大会議室で開かれました。平成28年度二ツ井地域局主要予算概要の報告と、二ツ井・荷上場地区簡易水道整備事業の報告がありました。概要については、次のとおり。

二ツ井地域局の状況を報告 二ツ井町庁舎の職員数は1人減

案件協議前に、平成28年度の二ツ井地域局の状況が市側から報告されました。

総務企画課・市民福祉課・環境産業課・建設課で構成されている二ツ井地域局の職員数は、前年から1人減となり、教育委員会、農業委員会、議会事務局を含めた二ツ井町庁舎に勤務する職員は、職員84人・臨時職員16人の計100人(子ども園と出張所は除く、臨時職員は含む)と報告されました。

総務企画課の1人減、市民福祉課の1人減は共に職員の退職。市民福祉課の1人減は、高齢者ふれあい交流施設整備事業「ゆっちゃん」の完成に伴う減。今年度からは、職員の再任用制度を導入しており、年度内に定員適正化計画を見直すことしていると説明しました。また、二ツ井地域局所管の平成28年度主要予算概要についても報告されました。

二ツ井地域局の 主要予算概要を報告

平成28年度二ツ井地域局所管の当初予算概要のうち、総務企画課では、前年比で約1億5百万円増の約3億百万円となり、道の駅ふたつい整備事業の増が主な要因。

市民福祉課では、約5千2百万円減の1億8千9百万円となり、ゆっちゃん整備事業の完了が主な要因。

環境産業課では、約8千百万円増の、2億2千2百万円となり、荷上場地区ほ場整備の工事着手によるものが主な要因。

建設課では、約3億9千6百万円増の13億9千9百万円となり、トンネル、橋梁各1ヶ所の修繕、除雪機械の更新と、二ツ井・荷上場地区簡易水道整備事業の増が主な要因。

二ツ井地域局全体では、約5億3千百万円増の21億1千2百万円であることが報告されました。



第2回地域協議会の様子

【地域協議会委員】
淡路一義 伊藤 誠
大高吉定 岡 大右
菊池チヨ子 菊池敏幸
佐藤哲美 中村清二
成田光博 島山博嗣
島山美紀子 藤田清樹
藤田千秋 藤田弘子
吉岡正雄(五十音順)

発行：二ツ井地域局
総務企画課
〒018-3192
能代市二ツ井町字
上台1-1
電話 0185-73-2112

H28.8.25発行

二ツ井・荷上場地区簡易水道整備事業について報告

平成28年度の配水管布設約12キロメートル、消火栓設置32基、及び舗装復旧の工事予定を、工事予定箇所図面により説明しました。工事期間について、配水管の布設及び消火栓の設置工事は6月～11月、舗装工事は9月～12月予定と説明がありました。(委員からの質疑なし)

主な委員質疑と市側回答

- (質疑) ゆっちゃんについて、入浴料の値上げは。管理人等は何名か。
- (回答) 値上げは現段階では考えていない。施設長1名、管理人2名、パート1名の計4名となっている。
- (質疑) 消火栓の設置について、災害・火事の際の住民への影響は。
- (回答) 通常消火栓2～3基の使用では、濁り水等住民への影響ない。
- (質疑) 七座山の各々の「くら」の字について。
- (回答) 「倉」ではなく「座」に統一すべき。
- (質疑) 年代によって表記が変わっており、どれが正しいという根拠がない。検討を重ねてご意見伺っていききたい。
- (質疑) 地籍調査費とは。具体的に。
- (回答) 農地・宅地等、個人の境界を定めるといふ国の方針に基づき進めている事業。現在富根地区を調査中。

※裏面↓恋文のまちづくり事業について

恋文のまちづくり事業について



二ツ井地域を対象に、平成25年度から実施している「恋文のまちづくり事業」は、きみまち阪活性化の推進・七座山周辺を巡るロマンチックロードの創造・恋文商店街の推進を柱として、29年度までの5カ年計画で実施しています。
これまで実施した事業の主な内容をご紹介します。

きみまち阪活性化事業

平成25年10月オープン。きみまち恋文全国コンテストの作品や出版本を展示しております。
きみまち阪の憩いの場として是非おいでください。



きみまち恋文ギャラリー



きみまちの鐘

平成27年4月オープン。屏風岩を絶景ポイントとして撮影できる場所に、記念撮影碑「きみまちの鐘」を設置しました。
きみまち阪へお越しの際は、心の風景・思い出に残る一枚を、撮影してみませんか。

ロマンチックロード創造事業

きみまち阪七座山周辺を巡る「ロマンチックロード」として、観光案内板や神社、七座山遊歩道等の整備を行う事業です。
平成27年度に銀杏木周辺を整備した内容を一部ご紹介します。



【整備前】



【整備後】

階段や防護柵を設置し、銀杏木周辺にはウッドチップを敷きならしています。歴史ある銀杏山神社、県指定天然記念物・イチョウの巨木周辺を足元を気にせずゆっくり散策しにいらしてください。

恋文商店街推進事業

恋文商店街の景観づくりとして、商店街へ花苗を置き、歩きたくなるまちづくり、愛されるまちづくりを目的として、平成27年度から実施しています。
今年度も、駅通り商店会・二ツ井町商工会の皆さんにご協力いただき、もっくん夏祭りに合わせ綺麗な花を咲かせてくれました。



恋文のまちを歩いてみよう！

